



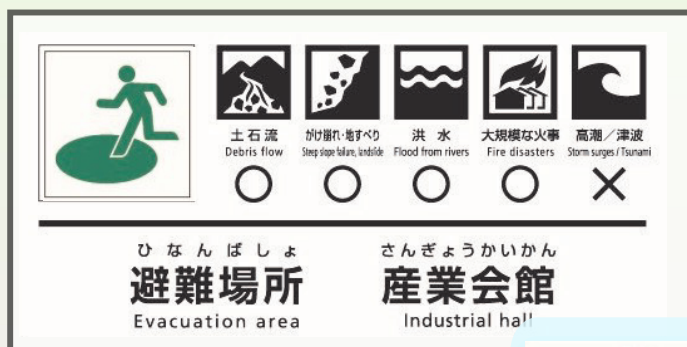
災害時に備える 「防災・災害ピクトグラム」を確認しておこう

ピクトグラムは、文字
だけで表現するよりも
素早く情報を伝えられ
るというメリットがある

■ ピクトグラムとは

情報や注意を示すための視覚記号（絵記号・絵単語）です。1920年代に教育者・哲学者のオットー・ノイラートとイラストレーターのゲルン・アルンツによって考案されました。現在のようなピクトグラムが広まったのは、1964年の東京オリンピックがきっかけと言われています。当時の日本で外国人向けの案内標識が整備されていなかったため、もてなしの一環として考案されました。言語や国籍を問わず、視覚的に正確な情報を伝えられるため世界で普及しています。2021年のオリンピックの時のピクトグラムも記憶に新しいですね♪

防災・災害ピクトグラムってどんなもの？



■ 防災・災害ピクトグラム

災害用のピクトグラムには種類がいくつかあります。防災に関する情報を伝えるためのもの、行動や注意を促すためのもの、災害の種別を表すものなど。

災害種別ごとに適した避難場所を日本全国で統一して示すため JIS 規格（日本産業規格）の「JIS Z 8210」や「JIS Z 9098」等に基づき、標準化されています。

例えばこの看板の場合、一般図記号（5種類）は四角い黒枠のマークで**災害の種別**をあらわしています。そして、どの災害（地震・洪水など）に対応した避難場所であるかを示しています。

ひなんばしよ
避難場所←白地に**緑**のマークが「避難場所」

避難場所は、災害の発生直後に命を守るために緊急で逃げ込む場所です。

緑地に白のマークが「避難所」→

避難所とは、一時的に自宅の代わりに、生活拠点にできる場所です。

ひなんじよ
避難所違いも **CHECK!!**

事業所やクライアント宅の周りにも災害時に役立つ情報があります。



こんな看板もあります

「自分が被災する可能性」を考えれば、知っていることがあなた自身の備えにもなります。是非、見つけておいてくださいね

来月号から1つずつ
ピクトグラムをご紹介します



災害用伝言サービス：録音時間30秒以内・電話番号あたり1～20伝言（「NTT東日本災害への取り組み」より）

伝言ダイヤル 171	171をおし、録音は「1」、再生は「2」、音声ガイドに従い予めお互いで決めた電話番号を入力すると、伝言の録音・再生ができます。
災害用伝言板 (web171)	ネットで web171 にアクセスし、予めお互いで決めた電話番号と伝言を入力します。この電話番号全国（国内外）から伝言の確認や追加をすることができます。また、伝言ダイヤル171に登録されたメッセージを確認することもできます。
171 体験利用提供日	毎月1日と15日（00時00分～24時00分）、正月3日（00時00分～24時00分） 防災週間（00時00分～24時00分）、 防災とボランティア週間（1月15日9時00分～1月21日17時00分）

【土屋防災委員会】の

X を **フォロー**
お願いします！
エックス



アカウント登録
をして、防災に
関する様々な
情報をGET !!